※課題は「servletKadai2」という 名前で新しくプロジェクトを作成して行うこと

【問題1】 次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい ○1ページ目 URL: http://localhost:8080/servletKadai2/q1page1 画面: 圖 問題1 ♡ ⟨□ □ ← http://localhost:8080/servletKadai2/q1page1 1ページ目です 西野 直幸 send 仕様:入力エリア二つについて、初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると 2ページ目へ画面遷移する ○2ページ目 URL: http://localhost:8080/servletKadai2/q1page2 画面: 圖 問題1 ♡ http://localhost:8080/servletKadai2/q1page2?m 1ベージ目で入力された文字は「西野直幸」です

仕様:1ページ目の入力された二つの文字列を結合して表示する。

作成は、サーブレットと JSP を使うこと(サーブレット→JSP の転送を使うこと) サーブレットのクラス名は Q1Page1Servlet、Q1Page2Servlet、JSP ファイル名は q1page1.jsp、q1page2.jsp とする

【問題2】

次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい

○1ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/q2page1

画面:

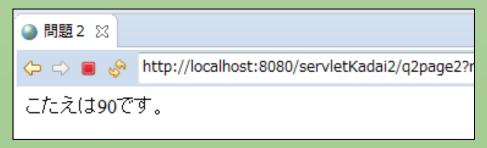
❷ 問題2 ♡	
⇔ ⇔	http://localhost:8080/servletKadai2/q2page1
1ページ目です	
34	+ 56 send

仕様:入力エリア二つについて、初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると 2ページ目へ画面遷移する

○2ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/q2page2

画面:

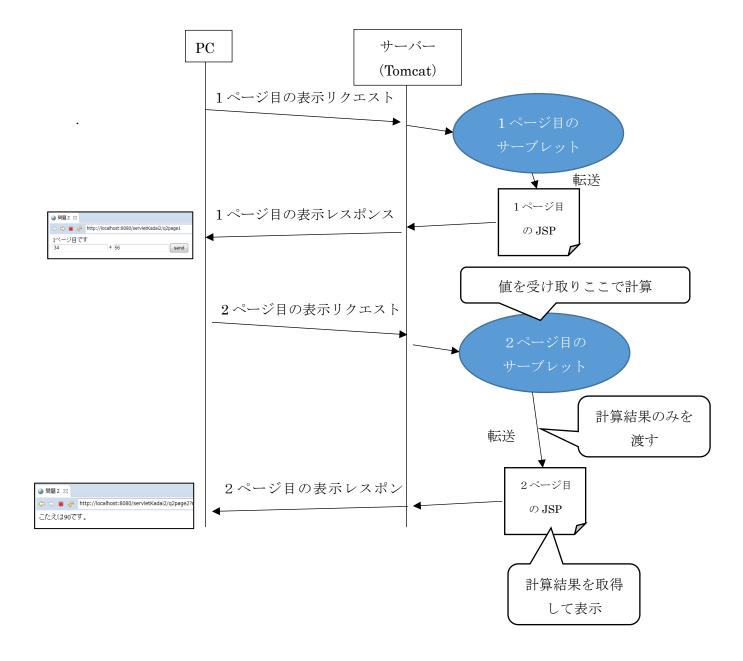


仕様:1ページ目の入力された二つの数値を加算して表示する。

作成は、サーブレットと JSP を使うこと(サーブレット \rightarrow JSP の転送を使うこと)ただし、2ページ目の JSP の body 部は以下の通りとする

```
9⊖⟨body⟩Ⴣ
10⊖⟨¾Ⴣ
11 Integer num = (Integer)request.getAttribute(″num″);Ⴣ
12 ╬>Ⴣ
13 こたえは<%=num %>です。↓
14 ⟨/body⟩Ⴣ
```

ヒント:サーブレット側で、数値の変換と足し算を行い、JSP には結果だけを送信する



【問題3】ログインもどき2を作る

以前 JSP で作ったログインもどきのものをサーブレット&JSP で作ってみよう!

○1ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/login

画面:

③ ログイン 🛭	
⇔ ⇔	http://localhost:8080/servletKadai2/login
名前 パスワード ログイン	

仕様:名前とパスワードの初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると 2ページ目へ画面遷移する。なお2ページ目の通信方法はPOST通信とする。

○2ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/loginAuth

画面:

③ ログイン ♡		
⇔ ⇒ • • • • • • • • • • • • • • • • • •	http://localhost:8080/servletKadai2/loginAuth	
ログイン成功しました		

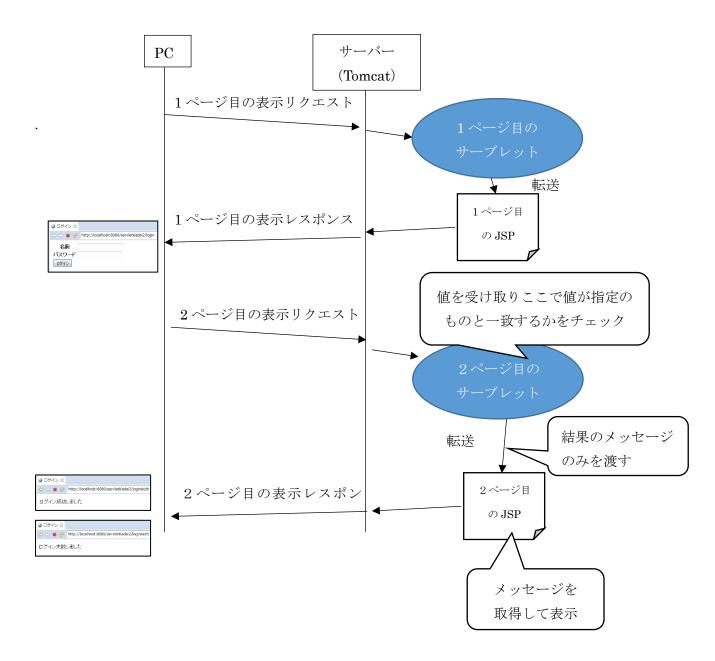
ユーザー名は	nバスワードが間違っ	ています
名前		
バスワード		
ログイン		

仕様:1ページ目に入力された値が

名前=nishino、パスワード=1111 の場合は画面に「ログイン成功しました」を表示する。それ以外の場合はログイン画面を再表示して、「ユーザー名かパスワードが間違っています」を赤文字で表示する。

作成は、サーブレットと JSP を使うこと(サーブレット→JSP の転送を使うこと)

ヒント: POST 通信だから、サーブレット側は doGet ではなくて・・・?



【問題4】ガチャシステムを作ろう

次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい

○1ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/gacha1

画面:



仕様:「ガチャをひく」ボタンをクリックすると2ページ目へ遷移する

○2ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai2/gacha2

画面:



仕様: 乱数を発生させ、以下の確率で、画像とメッセージを表示する

確率	メッセージ	画像
1%	スーパーレア	

10%	レア	*
25%	ちょいレア	
64%	普通	

※画像は変更しても良い

上記画像は GitHub の課題フォルダにおいてあります。

ヒント: 乱数の取得は以下のようにすると 0~99 の値が取得できます。

//乱数を取得

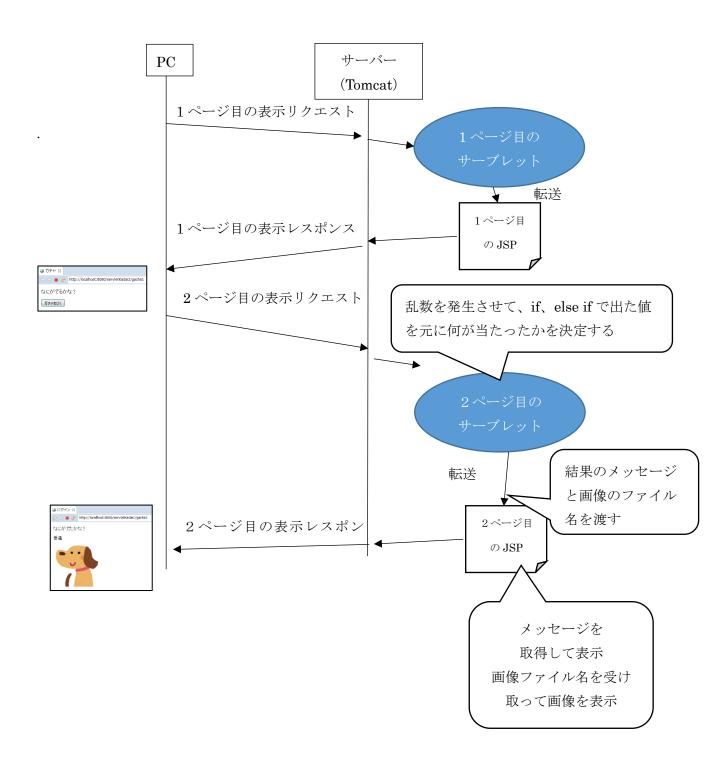
Random rand = new Random();

int val = rand.nextInt(100);

乱数の結果によって、表示する画像とメッセージを決定する。

JSPに転送するのは、「メッセージ」と「画像のファイル名」の2つ。

JSPでは、メッセージはそのまま使用し、画像のファイル名は img タグで使用する。



次ページにさらなるヒント!どうしてもわからない人だけ見よう!!!!

本当にみちゃって良いのかい?

```
2ページ目のサーブレット側のソースコード
@WebServlet("/gacha2")
public class Q4Page2Servlet extends HttpServlet {
^ @Override』
protected void doPost(HttpServletRequest request, HttpServletResponse response)
^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ throws ServletException,IOException{J
^ ^ String filename = "";

...
^ ^ String message = ""; a
^ ^ //乱数を取得』
^ A Random rand = new Random();
^ ^ //値によって表示を変える』
^ ^ ^ //スーパーレアのメッセージと画像のパス、両方を変数にセット』
^ ^ ^ //レアのメッセージと画像のパス<u>、両</u>方を変数にセット』
^ ^ //ちょいレアのメッセージと画像のパス、両方を変数にセット』
^ ^ }else{』
^ ^ //普通のメッセージと画像のパス、両方変数にをセット』
^ ^ },
^ ^ //メッセージを結果画面へ送る』
                   "filename", filename); ...
                   "message", message);
^ ^ //画面遷移をする』
```

^ }. }..